



東京八王子プロバスクラブ

創立 1995 年 10 月 18 日

プロバスだより

第224号

<http://www.tokyo-hachioji-probusclub.jp>

編集・発行：情報委員会

気軽に交流を楽しむクラブ

2013～14年度 テーマ ー優れた運営の仕組みを継承し、会員活動をより楽しくしようー

## 第 224 回例会

日 時:平成 26 年 6 月 12 日 (木) 16:00～17:50

場 所:八王子エルシイ

出席者:62 名、出席率 88.6%

(会員総数 70 名 休会 0 名)

### 会食とハッピーコイン披露

戸田例会委員長の合図で会食を始め、会食中に土井俊玄副会長からハッピーコイン（後掲）の披露があった。

### 1 挨拶 荒会長



去る 5 月 16 日に、東京多摩プロバスクラブの「創立 10 周年記念式典と祝賀会」にご招待いただき、全日本プロバスクラブ

の会長代行である立川富美代会員をはじめ、当クラブより総勢 6 名が参加し、お祝いと同時に交流を楽しんできました。

そして、何よりも私を感動させてくれたのは、お土産に頂いた「多摩プロバスかるた」でした。子供の頃、「かるた」でよく遊びましたが、これは多摩プロバスさんの「創作かるた」で、多摩の地名や歴史・文化を絵と言葉で表現していました。しかも、この「かるた」を使って、小学生に「出前授業」をされているとの説明に、納得すると同時に、多摩さんの活動に敬意を表した次第です。

私たちのクラブは、「宇宙の学校」で小学生との接点を持っていますが、これは「理科好き」の子供を育てたいとの思いがあります。

両クラブとも子供たちに夢を託するところ

は同じです。しかも、近隣で良い意味で競い合うクラブがあることは、素晴らしいことだと思います。

本日は、当期の最終例会日ですので、この 1 年の例会出席率を「プロバスだより」で調べてみました。その結果は、何と 90%以上の月が 9 回、85%以上が 2 回でした。この数字をどの様に解釈したら良いでしょうか！私は、例年どおり会員各位がプロバスライフを楽しんで頂けたものと理解し、この 1 年のご協力とご支援に、厚く御礼申し上げる次第です。有難うございました。

### 2 バースデーカード贈呈



今月は 4 人の方がおられ、廣瀬智子会員と山形忠頭会員はお休みでしたので、橋本晴重郎会員と磯洋一会員に池田会員お手製のバースデーカードが会長より手渡されました。

### 3 次年度組織の報告 土井次期会長

5 月の例会で 11 名の理事と 2 名の会計監査が選ばれたのは承知の通りです。

去る 5 月 26 日、次年度理事が集まり新しい役職を決定いたしました。同時に各委員会に所属する構成メンバーも併せ選出いたしました。

ご覧の上よろしくお願ひしたいと思います。

## 次期役員分掌

会長	土井 俊玄
副会長	永井 昌平
幹事	武田 洋一郎
副幹事	山口 三郎
例会委員長	田中 美代子
情報委員長	河合 和郎
会員委員長	岡本 宝蔵
研修委員長	石田 文彦
地域奉仕委員長	寺田 昌章
交流担当	浅川 文夫
宇宙の学校担当	下山 邦夫
会計監査	塩澤 勉夫
会計監査	飯田 富美子

## 次期副委員長

例会副委員長	土井 俊雄、野口 浩平
情報副委員長	東山 榮、田中 信昭
会員副委員長	増田 由明、根本 照代
研修副委員長	古川 純香、八木 啓充
地域奉仕副委員長	荻島 靖久、内山 雅之

## 4 幹事報告 馬場幹事

### (1) 6月理事会関係

本年2月例会で報告した準会員制度については、会員委員会を中心に各方面の意見を聴取した内容を踏まえ理事会で議論を行いました。結論としては制度として採用しないこととなりました。ただし退会会員が各種同好会に参加することの是非は、各同好会の判断に委ねることと致しました。

### (2) 「プロバスだより」における総会・臨時総会の回数表記について

従来、通算回数や年度内の何回目、あるいは回数表示なし等ばらばらでしたが、今後は全て“A年度B月C日定期（または臨時）総会”の表記に統一することにしました。これは議事録の表記に準じたものです。

### (3) 創立20周年準備室の第2回会合

6月26日に開催することになりました。

## 5 委員会活動報告

### (1) 例会委員会 戸田委員長

長いようで短い、短いようで長い一年だった

がメンバーに恵まれ楽しくやらせてもらった。次年度もメンバーの一人として尽力したいと思う。

### (2) 情報委員会 田中委員長

・「プロバスだより第223号」を発行した。

今回の編集は有泉副委員長によるもの。

・第18回生涯学習サロンの冊子を配布した。

今回の発行に当たっては従来の印刷製本会社とは違ったインターネットによる方式となった。初めてのことであり予算や納期を心配したが滞りなく終わることが出来た。原稿を書いて頂いた話し手の皆様に感謝。

・7月発行予定の「プロバスだより224号」まで今期の委員会の業務が続くので、後一カ月よろしく。

### (3) 会員委員会 荻島委員長

・新しい会員名簿の作成に当たり変更等あったものは連絡して欲しい。

・75名まで増やしたいという目標はあったが退会者もあり結局70名となった。70名の内、男55名、女15名、年齢は前回より4ヶ月若くなっている。皆様の協力を得てそれなりの会員招致活動を行うことができた。

### (4) 研修委員会 河合委員長

例会での卓話を8回お願いした。例年と大きく違った事は特にないが、それなりの研修活動が出来たものと思っている。

### (5) 地域奉仕委員会 内山委員長

第18回生涯学習サロンも無事に終了することが出来た。本日皆様に配布した冊子については市役所やロータリークラブには手交済、一般の参加者についても発送を終えた。

反省材料としては一般の参加者が昨年より少なかったこと、また予算が非常に厳しかったことが挙げられる。次年度への課題として反映させたい。

### (6) 浅川交流担当理事

各クラブへの参加、交流を目的として多摩3地区プロバス連絡会議を設けた。お蔭様でお互いの行事への参加、卓話、同好会の交流等スムーズに進んだ。こうした輪を近隣から始めたが全国に広めて行ければと思う。

## (7) 八王子「宇宙の学校」 下山運営本部長

新年度の募集を行っているが、既に応募者が定員を大きく上回っており対策を検討中。今年度も広くボランティアを依頼している。また新年度になって募金活動も行いたい。ご協力よろしくお願ひしたい。

## (8) 八王子「宇宙の学校」後援会 杉山後援会長

平成 25 年度事業報告、収支決算及び平成 26 年度の事業計画、収支予算について詳細な報告があった。特に本年度は市政 100 周年協賛事業として宇宙飛行士大会を企画している。また本年度は応募者が多く定員の 1.7 倍といった状況である。しっかりと成果を挙げて行きたい。

## (9) 交流担当 立川会員

### (全日本プロバス協議会会長代行)

本年度の全国総会が 11 月 23 日(日)横浜県民ホールで開催される予定。皆様奮ってご参加を。その際全国プロバスソングの競演が予定されており、しっかり歌い込んだ八王子プロバスの CD を持ち込みたい。

## 6 同好会活動報告

### (1) 茶道 宮崎会員

7 月 26 日、27 日の 2 日間に亘り熱海にて野外研修を行う。併せモア美術館も鑑賞予定。人数に余裕があるのでご希望の方は是非ご参加を。

### (2) ゴルフ 米林会員

昨年から今年にかけて多摩地区の合同コンペを計 3 回実施した。会を重ねる毎に参加者が増えている。次回は 10 月 23 日を予定している。奮ってご参加を。

### (3) 歴史 土井俊雄会員

長らく行えなかったが、先々月天候にも恵まれ上野公園を中心とした江戸下町散歩を実施した。今後も重ねて行きたい。中々良い場所を探すのが困難だが皆様の協力を得て進めて行きたい。

### (4) 写真 矢島会員

メンバーは多いが会員皆様の多忙によりまとまった数での活動が困難となっている。因みに 7 月 15、16 日は白馬の花園への撮影旅行を計画している。今後皆様がそろって参加出来るようなプランを立てて行きたいと思う。

### (5) 囲碁 下山会員

月 2 回、第 1、3 金曜日台町市民センターで実施している。覚えたいという人は是非一度見に来て欲しい。

### (6) 麻雀 東山会員

今月は久しぶりに増えそうだが参加人数が減ってきている。初心者の方を是非お招きしたい。

### (7) 俳句 河合会員

俳句をやる人はボケないと言われている。楽しい句会を一緒にやりましょう。この秋には 1 泊旅行を兼ねた句会を検討中。

### (8) カラオケ 杉山会員

ボケないことでは人後に落ちない。毎月最終木曜日 14 時から実施している。新年度から世話役が宮城会員に変わる。観光大使等になって 10 年の八王子在住の歌手、北島三郎の新曲「高尾山」の披露があった。

## 7 その他 東山会員

プロバスだよりの原稿有難うございました。お陰さまで紙面を切らさずに飾ることが出来ました。今回も依頼中です。よろしくお願ひします。

## 8 プロバスソング斉唱

## 9 閉会の挨拶 土井俊玄副会長

本日は今年度最後の例会です。いろいろな事がたくさんありました。

プロバスソングを聞きますと改めて皆様がこのクラブを好きなんだな、また第二の人生を本当に楽しくやっているんだなと言った事をつくづく感じました。

来年度は私、会長の職を担うわけですが皆様方のご協力を宜しくお願ひ致します。

## 懇 親 会

宮城例会副委員長と野口例会委員の司会で懇親会が開始された。荒会長から「最後のお願い」としてザックバランな楽しい懇親会をやりましょうとの挨拶に続き、吉田前会長の音頭で来期からの土井新体制が始まることを祝しつつ乾杯があった。

各委員会からの報告に先立ち司会者の野口会員より野口の口の字に二画を加えて新しい漢字を順次書いて行くゲームが提案され各委員会は



余りに素晴らしくテンポの良い口上に聞き惚れ思わず「買った！」とたくさんの掛け声。いつもの調子、絶好調、おまけ、おまけの連発で完売となりました。何でこんなに安く売れるのか。実は人間が食べるものでなくチンパンジーの餌らしいですよ！ それにしてもこの人、本当にプロバスの会員ですか？

是非とも弟子入りしたいものです。

## 全日本プロバス協議会情報

### 全日本プロバス協議会報告 (1)

会長代行 立川富美代

#### はじめに

2004年大阪プロバスの故中村会長の肝いりで、全日本プロバス協議会が設立されました。設立当時日本中のプロバスクラブは85クラブでした。

ご存じのことと思いますが、プロバスクラブの設立には、地区のロータリークラブがスポンサーとなることが必要で、八王子プロバスも東京八王子南ロータリークラブがスポンサーです。

全国各地のロータリークラブがプロバスクラブ設立にお骨折りを下さいますが、設立いたしましたら各クラブがプロバスの理念に応じた活動を始めます。

全日本プロバス協議会の設立と同時に私は東日本担当の副会長を拝命、現在に至っております。2012年に会長・幹事長が横濱プロバス倶楽部に移り、横濱が本部になりました。昨年11月に加藤会長の急逝により、今年の総会までは私が会長代行を受けております。

最近会員の新加入も多く、全日本プロバス協議会について、皆様により深く理解を頂きたく、今月より「プロバスだより」に連載をいたします。

(次号へ)

## ハッピーコイン

◆当月末日で会長業務を終了します。全会員の皆様のご指導、ご協力に感謝致します。有難うございました。

荒 正勝

◆友人山近氏、九谷焼作家出展の「創造展」が上野東京都美術館で開かれています。(文科省大臣賞受賞)

竹内 賢治

◆今期も今日の例会で終わります。後は会計の締めを行い監査を受けて終わりです。各位のご協力に感謝します。

竹内 賢治

◆傘寿を迎え誕生日を祝っていただき有難うございます。「傘寿を30と読み替え空元氣」ダジャレ川柳です。

橋本 晴重郎

◆今日は総会及び役員人事交代等新たな門出です。こうして変化することが私共の血流を生き活きさせる事でしょう、お互いに。

古川 純香

◆荒会長、理事会の皆さん、一年間大変お世話になりました。

杉山 友一

◆荒会長はじめ役員の皆様、一年間有難うございました。気配りと思いやりのクラブ運営だったと思います。土井新会長はじめ新役員の皆様、引き続きよろしくお祈りします。

佐々木 研吾

◆ワールドカップ、日本の活躍を祈って！！

野口 浩平

◆八王子「宇宙の学校」が7月より始まります。皆様のご協力を得て素晴らしい学校になるよう祈っています。

高取 和郎

◆一年間有難うございました。

戸田 弘文

◆昨年末より腰痛がひどく点滴で痛み止めの注射をしたが中にステロイドが入っていた為長期使用による副作用で血糖値が上がり糖尿病になったのですが、2月より注意して食事療法で血糖値289が97、Hbヘモグロビンが11.4から8.8に下がり普通の状態に戻りました。嬉しいです。

熊田 眞瑜美

◆地域奉仕の副委員長として無事お役目が果たせほっとしています。一年間ご協力、ご支援賜りまして有難うございました。とてもハッピーです。

飯田 富美子

◆新年度がクラブにとって充実した良き一年でありますように！

佐々木 正

◆弟の孫の運動会へ行った時、孫が一位になったので孫に指でブイのサインを出したら二位ではないと言われました。これもハッピーだね。

荻島 靖久

◆6月14日(土)岩手県奥州市文化会館での横浜  
グリークラブ復興支援「父の日コンサート」に出  
演します。賛助出演の水沢高校の若人達と歌う  
「ふるさとは今も変わらず」はいつまでも心に残  
るでしょう。 八木 啓充

◆九州の九重連山と由布岳に登頂して来ました。  
初日6時間、中日12時間、3日目6時間。無事に  
登頂出来た健康な体に感謝! 有泉 裕子

◆会員皆様方のお力添えで第19回生涯学習サロ  
ンを無事終了することが出来ました。皆様の一年  
間に亘るご協力に感謝いたします。

内山 雅之

◆本日は荒会長年度の最終例会です。一年間有難  
うございました。皆様のご協力に感謝申し上げます。  
馬場 征彦

◆6月9日、娘に孫娘が誕生。高齢の初産なので  
心配でしたが大安心。ただただ感謝です。

馬場 征彦

◆5月末、時間を盗んで家内と北フランス世界遺  
産巡りをして来ました。(モンサンミッシェルな  
ど) 下山 邦夫

◆サッカーワールドカップが目前です。躍進著し  
い日本サッカー頑張れ!!

土井 俊雄

◆パソコンのスパイダーソリティアと言うゲー  
ムが好きで暇さえあれば遊んでいます。自分でも  
可笑しく思っています。 阿部 幸子

◆「市民トリム体操大会」という大きな行事も終  
わりほっとしています。時の流れの早さを感じな  
がら有意義な日々を仲間と共に送りたいと思う  
この頃です。 宮城 安子

### 俳句同好会便り

河合 和郎

#### 私の一句~6月の句会から

俳句同好会も早や30回の句会を重ね、楽しみ  
ながら脳細胞の活性化が図れる「俳句作り」で、  
メンバーの皆さんは年々若返っているようです。  
では今月の傑作を一句ずつ。

蟻と蟻領き合ひて別れけり 田中 信昭

蟻の行列をじっと見つめる作者。好奇心が佳作  
を生む。俳句は童心から生まれるとも。

久遠寺の写経の筆に蝉時雨 飯田富美子

心静かに写経の筆を運ぶ。久遠寺は蝉時雨に包  
まれていた。静謐の中の蝉の声。

夏草や日毎狭まる散歩道 東山 榮

最高点句。季節の移ろいを「夏草が小道を狭め  
る」と表現。俳人の目。佳句。

梅雨空を見上げ安堵の農夫かな 吉田 信夫

田植は天候次第。待望の雨が降りそうな梅雨空。  
よし明日こそ。農夫の心を一句に。

校庭の歓声乗せて風薫る 馬場 征彦

季語が生きている。「歓声乗せて」が子供たち  
の元気な様子を伝えてくれる。佳句。

菖蒲湯に浸りて思ふ九条かな 渋谷 文雄

最近の政治の動きが心配。作者は願っている。  
「菖蒲の香りで日本を覆う邪気を祓って」と。

岩燕奔流逆きて矢の如し 山形 忠顯

飛燕の生き生きとした姿を「奔流逆きて」と表  
現。躍動感あふれる秀句。

絹莢の旬の恵みを籠に摘む 石田 文彦

旬の野菜は正に時の贈り物。収穫の喜びを「旬  
の恵み」と表現。これは俳人の感覚。佳句。

あさがほの蔓の早さよ日に五寸 池田ときえ

着眼が面白い。言われればその通り。朝顔の勢  
いよく成長する姿を捉えて佳句。

あじさみの花の雫も青きかな 立川富美代

高点句。青い紫陽花が雨に濡れてより美しく見え  
る。その感動をうまく詠めた。

蛍狩こはごは渡る丸木橋 河合 和郎

夕やけ小やけの里は蛍の里でもある。谷川の木  
橋を恐々渡る子供の一景を詠んだ。

#### 編集後記

サッカーワールドカップ、やはり奇跡は起こ  
りませんでした。一縷の望みを残したコロンビ  
ア戦、見事に打砕されました。そんな甘いもの  
ではないようです。ギリシャが決勝リーグに進  
んだのも何とも皮肉ですね。また一からの出直  
しです。 山口 三郎

